

旧システムゲートウェイ決済_EMV3-Dセキュア導入について

1.はじめに

1.1 本ドキュメントについて

現在開発中のEMV3-Dセキュア2.0を旧システムで利用する際に発生する、想定される作業内容を整理した仮ドキュメントになります。

開発状況、内容によって変更が発生する可能性があります。

1.2 対象の決済種別パターン

旧システムのゲートウェイ決済で3-Dセキュアを実行するJOBは以下です。

- **CAPTURE**
- **AUTH**
- **CHECK**

PCI DSSを取得しており、カード情報をトークン化せず運用している場合は、弊社側で3-Dセキュア認証を実行する事が出来ない為、貴社様側で3-Dセキュア認証ページの表示、完了後の遷移を行う必要があります。

1.3 3-Dセキュア認証に必要な追加項目

カードホルダーの電話番号・メールアドレスが必須項目となります。

住所の項目は現時点では任意ですが、2025年3月以降、必須になる可能性があります。

1.4 注意事項

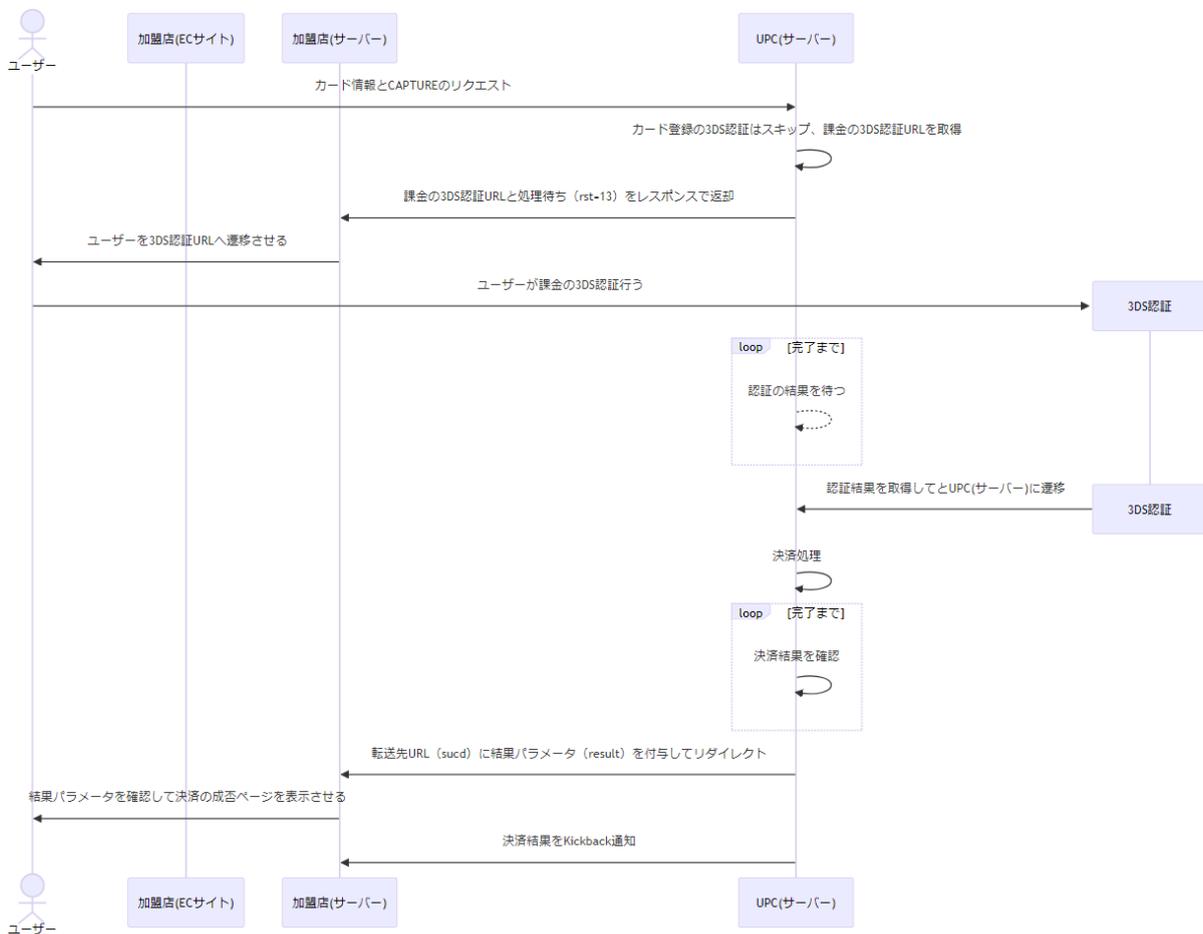
3-Dセキュア認証にはカードホルダーの電話番号・メールアドレス・(住所)が必要になる為、**ダミー情報をセットしている場合は3-Dセキュア認証が失敗する可能性があります。**

2.PAN情報を直接リクエストしている場合

2.1 TokenJavaScript(Multipayment)を利用していない決済

TokenJavaScript(Multipayment)を利用していない場合、弊社側で3-Dセキュア認証を実行する事が出来ない為、貴社様側で3-Dセキュア認証ページの表示、完了後の成否ページの表示を実装する必要があります。

2.2 シーケンス図



2.3 必要作業

1. 住所情報のパラメータを追加して下さい(任意)。
2. 各リクエストに対するレスポンス情報に「処理結果:**rst=13(3-Dセキュア認証待ち)**」と「3-Dセキュア認証URL(**3dsRedirectUrl**)」を返却しますので、ユーザーを認証画面へ遷移させるよう構築して下さい。
3. **3-Dセキュア認証後、加盟店サーバーにユーザーを遷移させる必要がある為、決済リクエストのパラメータに「sucd: 決済完了後転送先URL」を追加して下さい。**
登録には弊社側での登録が必要ですので、サポートデスクまで「**URLコード**」と「**転送先URL**」の情報をご連絡下さい。(複数設定可)
4. 決済完了後、転送先URLへ決済結果(resultの値)を付与してリダイレクトする為、成否ページを準備、ユーザーを遷移させて下さい。
5. 決済結果をキックバック(ウェブフック)で通知する為、決済結果通知URLを準備して下さい(任意)。
登録には弊社側での登録が必要ですので、サポートデスクまでURL情報をご連絡下さい。
※現在rt=2(レスポンス)で構築されている場合も、レスポンス返却と併せて、設定した決済結果通知URLへキックバックを実行します。

※弊社のUPCTokenJavaScript(Multipayment)を利用いただければ弊社側で3-Dセキュア認証ページの表示を行う為、トークン化の利用をお勧めします

2.4 決済リクエスト

決済リクエストのパラメータに「sucd:決済完了後転送先URL」を追加する必要があります。
また、住所情報のパラメータが新しく追加されますので、下記表を参考に追加(任意)してください。

※旧システム クレジット決済接続仕様書26,27ページを参照

項目	フィールド	文字種	必須	説明
12	tncountry	半角英数 (1-255)		国際電話の国番号 未指定時、+81を送信
13	cadco	半角英 (2)	注4	住所(国)ISO 3166-1 Alpha-2
14	cadzp	半角数 (1-50)	注4	住所(郵便番号)
15	cadst	半角英数 (1-255)	注4	住所(都道府県)ISO 3166-2
16	cadct	半角英数 (1-255)	注4	住所(市区町村)
17	cadl1	半角英数 (1-255)	注4	住所(番地・号)
18	cadl2	半角英数 (1-255)	注4	住所(ビル名等)
21	sucd	半角英数 (1-10)	●	事前に弊社サポートに連絡いただいた店 舗復帰URLコード

注4 :カード会員の請求先住所関連の値が1つでも存在する場合、これらの項目はすべて必須

2.5 決済結果通知(3-Dセキュア認証URL)

決済のリクエストを受け取ったら処理結果と3-Dセキュア認証URLをレスポンスで返却します。

- 処理結果パラメータ「**rst=13(3-Dセキュア認証待ち)**」を通知

- パラメータ名「**3dsRedirectUrl**」の値に3-Dセキュア認証URLをセット

追加されるパラメータは以下です。

※※旧システム クレジット決済接続仕様書57,58ページを参照

2	rst	半角数(1)	処理結果:1=処理成功 2=処理失敗 13=3-Dセキュア認証待ち
---	-----	--------	-----------------------------------

17	3dsRedirect Url	半角英数(1-4096)	3-Dセキュア認証URL
----	--------------------	--------------	--------------

2.6 3DS認証後の決済結果ページの表示

3-Dセキュア認証後、加盟店サーバーに遷移が必要になる為、決済完了後転送先URL(sucd)へリダイレクトします。付与パラメータをトリガーに成否ページを遷移させ、ユーザーに決済結果ページを表示してください。

※旧システム クレジット決済接続仕様書50ページ(17章 決済完了後の転送)を参照

2.7 決済結果通知

決済結果通知URLへキックバック(ウェブフック)通知を行います。

※旧システム クレジット決済接続仕様書52ページ(18章 決済結果通知)を参照

3.3-Dセキュア関連の処理で発生しうるエラー

3.1 3-Dセキュア認証に関するよくあるエラー

3-Dセキュア実行時、処理の結果によって以下のエラーが発生するようになります。

※エラーコード表(Gateway接続店舗様向け) Ver.1.0.6 を参照

エラーコード	説明
--------	----

ER011PU4P06	住所(国)が不正です。
ER011P64P00	電話番号(国コード)が不正です。
ER011PU4P07	住所情報が不十分です。
ER011PU4P02	住所は必須です。 (現在は住所項目は任意の為発生しません)
ER002D1GS61	許可されていない国のカードです。
ERG01T52G51	3-Dセキュア認証に失敗しました。
ERG01T52G54	3-Dセキュア未登録カードです。3-Dセキュア登録後、再決済を行うか、別のカードを使用してください。
ER011PU4P06	住所(都道府県)が不正です。

4.3-Dセキュアが実行されない処理

4.1 旧システムの決済種別パターン

ゲートウェイ方式の処理で、以下の決済種別(旧システムパラメータ名:job)は3-Dセキュア認証対象外となります。

- 自動課金登録(ADDAC / ADDAC2)
- 自動課金情報変更(CARDCG)
- ワンタッチ課金/販売(ONETOUCH / ONETOUCHAUTH)
- ワンタッチ更新(ONETOUCHCHG)